

第74号 社協だより

笑顔

令和5年1月1日発行
【天草市社会福祉協議会】

あまくさ福祉まつり
天草市社会福祉協議会



～ 音色の波 ひとつに束ねて響かせる～



令和4年10月23日(日)～天草市民センターのホールには
様々な音色が響きわたり、観客は音の波に包まれた～

令和4年度あまくさ福祉まつりのオープニングとして、天草
市立亀川小学校吹奏楽部のみなさんに、『喜歌劇「ロシアの皇太
子」セレクション』『天草小唄』『パプリカ』の3曲を力強く演
奏していただきました。



～ひろがる福祉のまちづくり～

opening

オープニング

演奏：天草市立亀川小学校 吹奏楽部
指揮：山西 浩徳



「オープニング」

令和4年10月23日(日)天草市民センターのホールでは、オープニングとして天草市立亀川小学校(沢村 祐介校長)の吹奏楽部による迫力の演奏から幕を開けた『あまくさ福祉まつり』を開催しました。
吹奏楽の演奏に合わせ、恵比曾YGの永野幸生氏の『天草小唄』や本渡町地域婦人会演芸教室会員、藍の会のみなさんによる演舞『天草小唄踊り』の披露により、会場は「ほほえみ」と「感動」に包まれました。

「記念講演」



熊本県立大学 客員教授
熊本日日新聞社 編集局長
ひらの ゆうえき
平野 有益 氏

記念講演として開催された『甦る 美男歌手 横田良一』(講師・平野有益氏)。

昭和初期100曲余りをレコードに吹き込み、東京や大阪で活躍、スターとして脚光を浴びる直前、喉頭結核で声を失い、24歳で早世した横田良一。

彼が天草を全国に紹介するために故郷に残した『天草小唄』と共に横田良一の生涯を紐解く貴重な講演でした。

今年、天草小唄発表や国立公園の編入運動開始から90年。天草のこれからのを考える絶好の機会になりました。



会長 馬場 昭治

年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から天草市社会福祉協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスにより、手指消毒や検温・マスクの着用など感染対策を講じながら地域福祉事業を再開する年となりました。

天草市子ども民生委員や墓地清掃管理事業、あまくさシルバードパフォーマンスなどの事業に対する県内外からの視察や問い合わせなどを多数いただき、活動の再開を実感した年でもありました。

天草市社会福祉協議会の使命である「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進するために、

本年は、令和5年度からの「第4期天草市地域福祉活動計画」を策定する年でもあります。市民が安心・安全で生活できるよう、様々な地域福祉事業を企画・実施してまいります。

また、「だれ一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現に向け、今後も市民の声・想いに寄り添いながら、地域に必要とされる福祉の担い手として役職員一同、努力してまいります。

結びに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。

それぞれの会場にたくさんのご来場ありがとうございました



消防士の手をかり、はしご車へ搭乗する小さな消防士！！



みなさんのあたたかい募金が『つながりを絶やさない社会づくり』を支えます。



非常用炊飯袋を使った炊き出し訓練の様子



最新のシニアカー（WHILL Model S）は段差があっても大丈夫！

屋外・エントランス

屋外・エントランスでは、天草中央消防署（小平 直 署長）による防災コーナーや日本赤十字社・共同募金コーナー、ウェルタウンくまもとより最新の福祉車両が体験できるコーナーなど、普段は体験できないコーナーが多数、中でもはしご車体験は、お子さんに大人気、はしご車の頂上から見るビルより高い景色に大興奮の様子でした。



熊本県立天草高等学校 芸術部 書道部門
書道パフォーマンス



展示ホールでは様々なボランティア団体による活動報告やボランティア体験コーナーが行われました。
正午になると熊本県立天草高等学校（馬場純二校長）芸術部書道部門のみなさんが登場し、迫力満点の書道パフォーマンスを披露すると、会場の観客は息をのみ、二つの作品ができ上がると、割れんばかりの拍手が会場にひびいていました。



真剣な眼差しで、大小様々な筆を使い半紙に言葉を描いていく



巨大な虹が描かれた半紙に歌の歌詞を描くみなさん

展示ホール



体育館では各種団体や島んもんマルシェによる物品販売（バザー）や介護用品の体験コーナー、介護・歯科相談コーナー、優秀作品展示、ニュースポーツ体験を実施しました。
ニュースポーツ体験ではフリスビーを使ったストラックアウトやボッチャ、スカットボールなどは老若男女が気軽にプレイできるスポーツということで、小さなお子さんにも人気を博していました。

体育館

令和4年度 あまくさ福祉まつり
優秀作品 紹介

今年も、天草市内の小中学校、天草支援学校及び一般の方々から、計565点の作品をご応募いただきました。
本誌では、その中から特選の方のみを掲載させていただきます。お待ちしております。

それぞれの
想いを紡ぐ作品



▲本渡北小学校2年 山並 栄樹
『大好きなひいばあちゃんとの思い出』



▶本渡北小学校1年 平田 悠
『たのしい たのしい
たこやきパーティー』



▲有明小学校2年 五島 湊人
『バーベキューあとの花火』



▶本渡北小学校4年 山並 舞香
『大好きな
ひいじいちゃんとひいばあちゃん』



▲本渡東小学校4年 太田 妃美
『アイスを食べるとニコニコ笑顔』



▶本渡北小学校5年 藤島 銀大
『えがお』



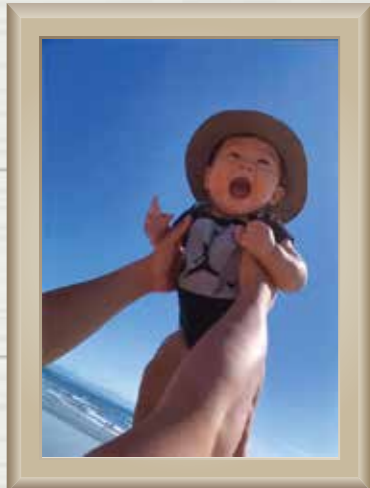
▲天草小学校5年 岩下 綺梅
『弟とハイチーズ』



▲天草小学校5年 丸木 綾莉
『海でみんなと笑顔』

本渡北四年 今福 碧莉 や思 い	本渡東四年 藤野 央暖 や思 い	河浦小三年 倉田 涼真 幸せ	本渡北三年 うら たりお 幸せ
本渡北五年 山下 紗波 の福 心社	佐伊津小六年 副島 蘭 の福 心社	本渡東六年 吉田 真結 の福 心社	書道部門
本渡中三年 松原 瑠璃奈 愛和 語顔	稜南中二年 岡田 日我 愛和 語顔	稜南中一年 鬼塚 綾音 愛和 語顔	

写真部門



▲五和町 田畑 栞
『高い高あ〜い大あ〜い好き♡』



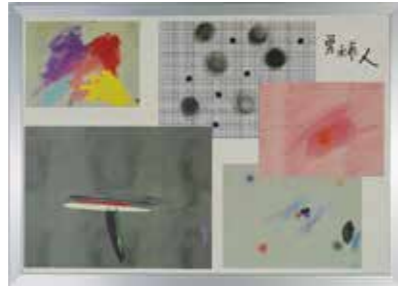
▲本町 前田 ことの
『早く食べたいなー』



▲御所浦町 長塚 圭太
『レインボースマイル』



▲高等部1年 吉田 蓮
『印象・17番』



▲高等部1年 永田 勇稀人
『無』



▲高等部1年 水野 義人
『あまくさのうみとやまとさかな』



▲高等部3年 田崎 夏空
『ユートピア』



▲高等部2年 岩本 紳児・山川 真輝・柚木 日向子
『世界遺産のある町』



▲高等部3年1組
『「自画像」 ～とんでいけ天支、仲間と共に～』



▲高等部3年3組
『1つ屋根の下』



天草市立本渡北小学校 佐藤 洋一 校長
天草市立牛深東中学校 河内 秀幸 校長

どの作品もみなさんの大切な「想い」で紡がれた素晴らしい作品ばかりです。みなさんへ作品を通してその「想い」が伝わればと願っております。

たくさんの作品をご応募いただき、誠にありがとうございました。

作文部門

【小学生 中学年】
本渡北小学校3年 立花 はるか
「ヘッドネーション」

【小学生 高学年】
亀川小学校6年 山下 愛心
「新しいのちが生まれた日」

栖本小学校6年 倉本 愛心
「自分の思う当り前」

栖本小学校6年 宗像 莉希
「学校での出来事」

【中学生】
五和中学校3年 北野 睦実
「ワークキャンプで学んだこと」

天草中学校2年 下釜 みのり
「私に出来る事」

標語部門

あいさつで

つなぐ人の輪

地域の和

有明中学校1年
宮崎 志実

気づかいが

笑顔を作る

きっかけに

牛深東中学校1年

鶴長 愛碧

差しのべた

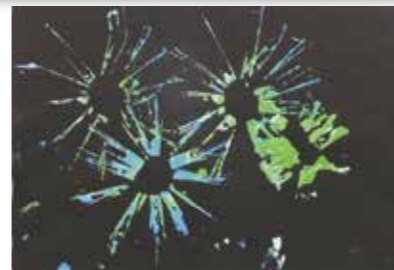
その手で繋がる

地域の輪

有明中学校3年
赤城 由那

天草支援学校部門

熊本県立天草支援学校（茶園 浩志 校長）より出展いただいた作品の中から、特選及び入選に選ばれた作品を掲載させていただきます。



▲小学部2年 井上 大地
『はなびがどっかーん!』



▲小学部3年 横嶋 晃己
『ぷーる だいすき』



▲小学部4年 龍官 瑞希
『ぼかぼか はーと』



▲中学部3年 田元 朱志郎
『黒い自転車』



▲中学部2年 生田 晴
『うどんどうじょう』



▲中学部1年 田口 柚花
『きいろいタイヤ』



▲小学部6年 本迫 湊玖
『つちでかく～くるまとトラック～』



▲小学部5年 田崎 智子
『つちでかく～わたしのおかお～』



▲小学部6年 原田 結華
『わたしの かお』

～学生が考えるボランティアとは～

『今、私達にできる地域ボランティアについて』



天草工業高等学校3年
清水 優希

『学習支援の充実のためにできること』



天草高等学校2年
白迫 優人

『ボランティア活動を通して思うこと』



天草拓心高等学校2年
辻 楓

『一人一人のボランティアに対する想いが伝わって素晴らしいと思いました。』



コーディネーター
木下 えり子



栖本中学校3年
山田 夏鈴

『地域全体で環境を守るために』



本渡中学校2年
田上 央規

『今、私達にできる地域ボランティア活動を考える』

11月23日(水・祝)、天草市役所において天草市社会福祉協議会主催の、ボランティア月間啓発事業「中高生と天草市長とのボランティアトーク」を開催しました。

天草市内の中高生8名とALT(外国語指導助手)が馬場昭治天草市長(天草市社会福祉協議会会長)と、「今、私たちにできるボランティア活動」について、木下えり子教育委員をコーディネーターに対談を行いました。

対談の中では、河浦中学校の本山結菜さんから「世界遺産のボランティアガイドで、外国人の方へ伝えたいことが伝わりますか」と意見ができました。馬場市長からは、「完璧に通知しなくても一生懸命気持ちを伝えれば思いは届く」と話されました。

また、天草高等学校の白迫優人さんから、学習の習慣化を目指すために「令和版天草寺子屋」の設置を提案されました。

馬場市長からは、「すごいことを考えている、素晴らしい、是非やりましょう」と前向きに回答され、「精一杯サポートさせていただきますので、是非実現させてください」とエールを送られました。

ここで出た意見を今後のボランティア活動に繋げ、更にボランティアの輪を広げて活動に取り組みんでもらいたいと期待します。



「自分の想いを伝える時」
～中高生と馬場昭治天草市長とのボランティアトーク～

『ボランティアのことをみなさんが一生懸命に考えて活動されており、しっかりしているなと思います。感謝しています』



天草市長
馬場 昭治

『未来につながるボランティア』



河浦中学校3年
本山 結菜

ジャマイカのボランティア活動について



ALT: Rowe・Daryl
ジャマイカ出身

『ボランティア活動を通して成長したこと』



天草高等学校倉岳校2年
竹上 大介

『ボランティア活動を通して思ったこと』



牛深高等学校2年
尾谷 仁葉



第8回天草市社会福祉協議会 会長杯 健康づくり日本ーグラウンド・ゴルフ大会

親睦深めナイスショット

11月26日(土)本渡運動公園において天草市社会福祉協議会会長杯健康づくり日本ーグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

大会は、グラウンド・ゴルフを通して地域住民の社会参加及び健康寿命の延伸と地域の絆づくりを目的に天草全域から参加者を募り開催しています。

当日は、夜中から降り始めた雨に心配をしましたが天気も回復し、11月とは思えない日差しが照りつける中、天草市グラウンド・ゴルフ協会(池邊哲夫会長)のご協力のもと、98チーム654名の参加者が和気あいあいと汗を流されました。

池邊会長から「グラウンド・ゴルフは親睦を深めることが目的、ルールを守って楽しくプレーしてください」と挨拶をしていただきました。

参加者された方も「久しぶりに大勢の中でプレー出来て楽しかった」「賞品は当たらなかったけど、楽しい一日になりました」とマスク越しに笑顔がこぼれていました。



入賞おめでとうございます

【C・Fコート】

- 1位 高木 健一 様
- 2位 吉田 律子 様
- 3位 阪井 洋子 様

【B・Eコート】

- 1位 柴田 伸顕 様
- 2位 山下 寛 様
- 3位 井手 幸信 様

【A・Dコート】

- 1位 番家 正行 様
- 2位 西田 寛取 様
- 3位 森 巖 様



【参加者宣誓】

宮地岳町GG愛好会 立川 徹 様



【ホールインワン賞】

天草町 小林 一雄 様(左) 倉岳町 小浦 國良 様(右)

多大なるご協賛をいただき誠にありがとうございました

天草地区郵便局長会 (会長 尾田 丈夫 様)

本渡五和農業協同組合(代表理事組合長 梅川 正 様)

あまくさ農業協同組合(代表理事組合長 崎本 和人 様)



第2部 パネルディスカッション 「天草市における成年後見制度の現状を考える」



介護サポートセンター倉岳
吉田 琢朗 ケアマネージャー



あまくさ成年後見センター
宮崎 俊幸 センター長



天草市高齢者支援課
塚田 みどり 課長



熊本家庭裁判所天草支部
梨原 尚至 調査官



倉岳会場



牛深会場

他 有明会場、栖本会場、五和会場、天草会場

財産管理や契約行為で不安やお困りの事がある方は、お気軽にセンターにご相談ください。



あまくさ成年後見センター(天草市社会福祉協議会)
電話：0969-32-2552

第1部 基調講演 「安心と暮らしを支える成年後見制度」

講師・コーディネーター
熊本県弁護士会
森枝 大輔 弁護士



御所浦会場



本渡会場



新和会場



河浦会場

いつまでも安心して
暮らしていけるように

あまくさ成年後見センター設立10周年記念事業

11月18日(金)に、ZOOMを活用した令和4年度成年後見講演会を開催しました。
今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として天草宝島国際交流会館ポルト多目的ホール(本渡会場)を主会場とし、天草市内9カ所にZOOM配信会場を設け、計256名の方にご参加いただきました。
第1部の講演では、森枝大輔弁護士より「安心と暮らしを支える成年後見制度」のテーマのもと、制度の内容や後見人の役割、ご自身の体験を交えた事例紹介を通して、分かりやすくご説明頂きました。
また第2部では、4名のパネリスト登壇のもと、パネルディスカッションを行い、成年後見制度の関わりや対応状況、課題や今後の取り組み等、それぞれの立場から発言いただき、天草市における成年後見制度の実情を共有する時間となりました。

天草市介護支援ボランティア事業(天草市より受託)

皆さんの力を役立ててみませんか?



介護支援ボランティアとして登録し、活動を行うと活動時間に応じてボランティア手帳にスタンプが押印されます。集まったスタンプはポイントに変換し、ポイントの数に応じた天草宝島商品券と交換できます。(上限5,000円分)

- 対象** 天草市に住所のある40歳以上の方
- 登録方法** 登録申請書を提出(天草市社会福祉協議会各支所へ)
- 活動期間** 毎年1月1日から12月31日
- 活動内容** 話し相手、お茶出しや配膳下膳の補助、支援が必要な高齢者のお宅でのゴミの分別等の手伝いなど
- 活動場所** 天草市が指定する介護保険施設や通所系サービス事業所、いきいきサロン、通いの場、支援が必要と認められた高齢者宅等

1月は「介護支援ボランティア手帳」の更新と、集まったスタンプを天草宝島商品券に交換できる申請の時期です。「介護支援ボランティア」に登録されている方は、手続きをお願いします。

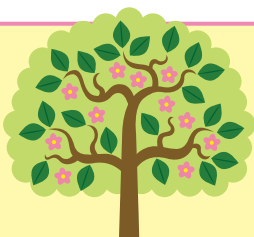


第14回 赤い羽根 共同募金チャリティー

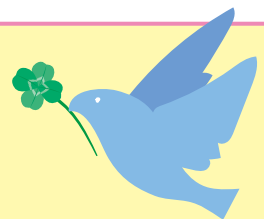
2022 ピアノ・ギターと ワインの夕べ

11月17日(木)、アマクササンタカミングホテルで開催された第14回赤い羽根共同募金チャリティー「2022 ピアノ・ギターとワインの夕べ」(安田公寛実行委員長)から、天草市共同募金委員会へ募金をいただきました。

誠にありがとうございました。



支え合い ~つけた ~いつかは、自分もお世話になる~



今回は、河浦町の井口タケ子さんをご紹介します。

天草市社会福祉協議会は、困った時に「助けて」とお互いに言える地域づくりを目指し取組んでいきます。



高齢者のみの世帯は、年々、増加しており、地域のつながりや支え合いは、今後、益々重要になると考えます。

そんな井口さんは「いつかは自分もお世話になる。困った時はお互い様です」と地域内の結びつきの大切さも語られ、やりがいをもって活動されています。

資源ゴミ出しや買い物支援、定期的な安否確認など行っておられる他、心配なことがあれば、支援者に伝える等、安心して暮らせる地域づくりにも貢献されています。

ほっと安心サポート事業サポート会員に登録され、現在も活動されています。



井口タケ子さん

河浦町にお住いの井口さんは、平成29年度に介護支援ボランティア、令和3年度には、

♥お住まいの地域の問い合わせ先♥

本渡支所 ☎24-0100	牛深支所 ☎72-2904	有明支所 ☎53-0110	御所浦支所 ☎67-3782
倉岳支所 ☎64-3895	栖本支所 ☎66-3367	新和支所 ☎46-3770	五和支所 ☎32-1076
天草支所 ☎42-0678	河浦支所 ☎76-1401		

〈編集・発行〉社会福祉法人

天草市社会福祉協議会

〒863-2201 天草市五和町御領2943番地 TEL(0969)32-2552 FAX(0969)32-2551
E-mail : amakusa-cosw@amasha.jp URL : http://amakusa-shakyo.jp

